

人権教材

他にも多数の作品を
収録していますので、
是非ご活用ください。



鉢かづき姫

〈DVD/34分〉

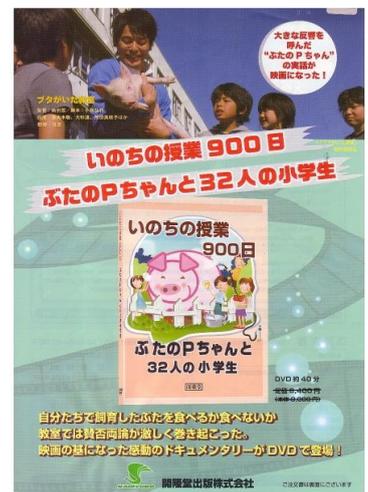
いじめにも負けない強い心を育む感動の物語です。
主人公の少女は、観音様のお告げにより、頭に鉢を被って生活していました。そのためいじめられ、いじわるな継母に屋敷を追い出されてしまいます。少女は疲れ果て、道ばたで倒れてしまいますが、通りかかった親切な人に助けられて、その人の屋敷で働き始めます。やがてその家の息子が、陰日向なく働く少女に心ひかれ求婚しますが、周囲の人々に反対され…。
いじめと差別の中でも、苦境にめげず、力強く生きた日本民話『鉢かづき姫』は、人権問題を語り合うのにふさわしい作品です。

いのちの授業 900日

〈DVD/40分〉

自分達で飼育したぶたを食べるか食べないか。いのちについて問い掛けるドキュメンタリー作品です。

いのちの問題は、古くて新しい問題といわれます。この作品では、学校でぶたを約3年間飼育し、最後にそのぶたを食べるか食べないかを子ども達に問い掛けます。大阪の小学校で実際に行なわれ、賛否両論を巻き起こした授業の記録作品です。ぶたの飼育を通していのちの問題を考え、日々の忙しさの中で忘れがちな「生きる」ということの意味を問いかけています。



こころに咲く花

〈DVD/35分〉

傍観者が勇気をもって声を発すれば、必ずいじめ解決につながるということを訴えます。

一つの家族を軸に、様々ないじめ問題を描いています。少年は同級生からいじめを受けており、その母親は職場でのいじめ問題に悩み、父親は家でよく他人の悪口を言っていました。近所では、悲しい過去を持つ女性が、事情を知らない人々から偏見の目で見られています。少年のいじめが発覚し、同僚が体を壊す中で、母親はついに「傍観者」をやめることを決意し…。

自らの内面に潜む「いじめの心」を克服し、人権文化の息づく社会をつくるためにどうすればいいのかを考えさせる作品です。



申し込み先: 総合教育プラザ 教育資料室

TEL 027(230)9094 (月~金 9:00~17:00)

FAX 027(230)9099